

第1回6月 阪大本番レベル模試 (2018年6月3日(日)実施)

採点基準 化学

- (あ)用語はひらがなで書いてあっても減点しない。漢字の間違いは不可。
 (い)数値の表記に関して、例えば 3.5×10^{-1} は0.35、 35×10^{-2} など同値であるものはすべて可。
 (う)有効数字指定問題において、指定桁数未満は不可。
 指定桁数を超える場合、四捨五入して解答と合致する場合は、1点減点。

[1] 配点 25点			
問1	2点	1点×2	解答通り。
問2	3点		解答通り。K2L8M18N2と()のないものは-1
問3	4点		解答と同等であればよい。 $\sqrt{3}$ を1.73...のように開いた表記は-1.
問4	3点		解答と同等であればよい。両辺を=, ≠で結んでいるものは不可
問5	3点		解答通り。2, 2番も可
問6	3点		解答と同等であればよい。両辺を=, ≠で結んでいるものは不可
問7	4点	過程: 3点 結果: 1点	過程: ①流れた電子の物質量が1.00molであることを求める式が立てられていれば1点。 ②析出した亜鉛の物質量を正しく求める立式ができていれば1点。 ③析出した亜鉛の質量を正しく求める立式が出来ていれば1点。(②と別式である必要はない。)
問8	3点	1点×3	解答通り。オに極を付けた場合は1点配点のため不可

[2] 配点 25点			
問1	2点		解答通り。
問2	2点		解答通り。
問3	3点		解答通り。
問4	4点	2点×2	解答通り。
問5	2点	1点×2	ア 解答通り。「ファンデルワールス力」でも可 イ「分子の体積」でも可。
問6	2点		解答通り。C()がなくても可。
問7	4点	2点×2	解答通り。C, b()がなくても可。
問8	6点	2点×3	(i)極性分子であること+1, 分子間力(ファンデルワールス力)が大きい+1 (ii)分子量が大きい+1, 分子間力(ファンデルワールス力)が大きい+1 (iii) 解答通り。指示がないのでメタンと名称で答えていても可。

有機化合物の構造式について

解答で省略されている価標を記していても可。問2, 3はCO, COOHと記しても1点配点なので可

[3] 配点 25点			
問1	3点		解答通り。
問2	3点	1点×3	解答と同等であればよい。誤った解答を記入した場合いくつ書いても1点減点。
問3	3点	1点×3	解答と同等であればよい。誤った解答を記入した場合いくつ書いても1点減点。
問4	8点	2点×4	解答と同等であればよい。C=OをCOと記している場合は-1
問5	6点	試薬: 各2点×2 変化: 各1点×2	試薬: ①解答通り。②の試薬はヨウ素, 水酸化ナトリウム水溶液各1点×2 変化: ①銀鏡が生じるも可。②黄色沈殿の色がないと不可。解答と同等なら可
問6	2点		解答通り。個がなくても可。

[4] 配点 25点			
問1	6点	1点×6	解答通り。
問2	3点	1点×2	名称: 解答通り。構造: S-Sも可(教科書でこのように表記しているものもある。)
問3	3点		解答通り。種類がなくても可。10個も可
問4	3点	過程: 2点 解答: 1点	解答と同等であればよい。過程はファントホッフの式が書けていれば+2。解答は解答通り。
問5	2点		解答通り。
問6	4点	2点×2	解答通り。反応が書かれていない場合, ビウレットなどは不可。
問7	4点		解答通り。Ser Gly Lys...などで繋いでいない場合は-1。セリン-グリシンなど名称でかいているものは-1があってもなくても-2。